

平成26年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)

実施報告書

HT26103

気づかなかった生物多様性 in 夜の黒川農場の里山



開催日：平成26年8月1日(金)～
8月2日(土)

実施機関：明治大学
(実施場所) (黒川農場)

実施代表者：倉本 宣
(所属・職名) (明治大学農学部・教授)

受講生：高校生19名

関連 URL：

【実施内容】

・受講生に分かりやすく研究成果を伝えるために、また受講生に自ら活発な活動をさせるためにプログラムを留意、工夫した点 里山の豊かなフィールドにおいて開催するとともに、高校生が日常観察しない時間帯に観察することで非日常性を演出した。

・事務局との協力体制 事務局は、委託費の管理、経理処理、実績報告書作成の補助を担当した。

・広報活動 大学ホームページに掲載してもらった。神奈川サイエンスパークにより募集した。ポスターを高校に送付した。応募が順調だったので、ポスターの送付は最低限にした。

・安全配慮 学術振興会からの指摘により参加者への連絡を行った。特に、ハチが問題であり、実際にスズメバチが現れたが、昆虫に詳しい学生の誘導によって静かに避難し刺された者はいなかった。雷雲発生時には、迅速に農場本館に避難した。

・今後の発展性、課題 キャンセルがあったため、募集した人数よりも若干参加者が少なくなったものの、ほとんど広報せずに定員いっぱいとなった。このことは、この企画のテーマが高校生のニーズに合致していることを示していると考えられる。この企画に応募した高校生のニーズを分析してみると、大部分が生きもの大好きな生徒たちであったといえよう。科研費の成果と生きもの大好きな高校生を結び付ける手法について、さらに検討して、新たな手法を見出していきたい。課題としては農場が宿泊施設でないことから、高校生に不便をしいてしまったことがあげられる。大学の施設での開催のためには、他の場所は考えられないので、あらかじめ申し込みの時点でよく説明することで対応するしかないように思われる。

・当日のスケジュール

8月1日(1日目)

15:00 黒川駅集合、受付開始、受付終了後黒川農場へ班単位で移動
15:40～15:45 黒川農場着、荷物整理、挨拶
15:45～17:10 全体説明、科研費説明、自然生態園下見、自動撮影カメラ設置
17:10～18:30 講義(里山と農場について、休憩、ほ乳動物、野鳥、昆虫について)
18:30～19:15 ラウンジで夕食
19:15～19:40 出発準備、ナイトハイク開始、自然生態園へ
19:40～20:00 西緑地ライトトラップの場所へ
20:00～21:30 雷雲のため中止、シャワーほか自由時間
21:30～22:00 就寝準備開始
22:00 就寝前の集まり、就寝、睡眠

8月2日(2日目)

4:20	本館前集合、バードウォッチング出発準備
4:30～ 6:00	本館テラスより夜明けのバードウォッチング、自動撮影装置データ回収
6:00～ 6:30	会議室で朝食
6:30～ 6:55	PCで自動撮影カメラの動物の確認作業
6:55～ 8:00	荷物整理、西緑地でバードウォッチング
8:00～ 9:00	哺乳類の講義(自動撮影装置の写真の読み取り、休憩、個別の活動のふりかえり)
9:00～ 9:05	休憩
9:05～ 9:40	アンケート、未来博士号授与、全体のふりかえり(里山の生態系)
9:40～10:15	農場出発、駅に移動
10:15	終了、黒川駅にて解散

・実施の様子



黒川農場着、挨拶



科研費ほかの説明



自然生態園下見
自動撮影カメラ設置



里山に関する講義



ラウンジで夕食



西緑地ライトトラップの
場所へ



本館前集合



本館テラスより夜明けの
バードウォッチング



PCで自動撮影カメラの動物の確認作業



西緑地でバードウォッチング

【実施分担者】

野呂恵子

研究・知財機構 研究推進員

【実施協力者】 15 名

【事務担当者】

秋山 智美

研究推進部 研究知財事務室